

平成 2 4 年度行政評価の状況について

今年度の行政評価（平成 2 3 年度実施施策・事務事業）では、総合計画【後期戦略計画】に基づく 4 0 施策のうち、石狩市行政評価委員会が選定した 5 施策 4 1 事業を対象とした外部評価をはじめ、全施策・事務事業のパブリックコメント、全事務事業の担当部長 2 次（最終）評価を実施しました。

さらに、それらの評価意見や評価結果等を踏まえ、行政評価会議（市長、副市長及び総務・企画・財政・市長政策室官関係部課長により構成。）により、全施策の最終評価を 1 1 月 8 日に確定（市長決裁）しています。

なお、今年度の新たな試みとして、次年度以降における施策推進の実効性を高めるため、各施策担当部長の 1 次評価による「具体的な対応策、改善事項」とその中間精査、前年度最終評価の指摘事項への対応状況等を踏まえた最終評価コメントの検討を行い、「拡大（重点化）」「手法改善（持続）」「縮小（統合）」の 3 区分による具体的な改善の方向性を明記しました。

（参考）最終評価の状況

区分（具体的な対応策、改善事項）	最終評価（コメント）数	割	合
拡充（重点化）を図る事項	3 3 項目		4 4 %
手法改善を図る事項（持続を含む）	3 9 項目		5 2 %
縮小（統合）を図る事項	3 項目		4 %
合 計	7 5 項目		1 0 0 %

評価結果の活用

行政評価は、単に施策の進捗状況の良し悪しを見定めるだけでなく、その後の行政活動の見直しや改善につなげていくことが最も重要であり、その具体的な形の一つに次年度予算要求への反映が挙げられます。

平成 2 5 年度予算の編成にあたっては、施策最終評価における具体的な改善項目や、個別事務事業の「今後の方向性」等の評価結果を、担当部局が十分確認した上で予算編成作業に当たることがを庁内の共通認識としています。

（参考）平成 2 5 年度予算編成方針

（ 1 ）「第 4 期石狩市総合計画戦略計画（後期）」の推進と行政評価の活用

後期戦略計画に掲げる主要事業については、事業の優先順位を見極め、中長期的な視点に立った施策の推進に努めることとし、限られた財源の中で創意工夫を凝らして着実に実施していきます。

また、P D C A サイクルを通して行政活動を点検・検証する行政評価では、総合計画に掲げている 4 0 施策のそれぞれについて、拡充（重点化）、手法改善（持続）、縮小（統合）の観点により、今後の施策展開の方向性や具体的な改善事項等に関する最終評価を行っており、効率・効果的な行政資源の配分や成果志向の行政経営を達成するため、それらの評価結果を重視した予算編成に取り組みます。

また、最終評価結果や次年度の予算編成方針を受けて、各部署が実際にどのような予算要求を行ったかを適確に把握するため、新年度予算要求時に各部署が財政課に提出する「予算要求方針」の様式中に、「行政評価結果への対応」の項目を追加しています。

各部署「予算要求方針」における行政評価結果への対応状況
 (最終評価結果に対応する各部署の新年度予算要求状況)

・金額は部署の当初予算要求額
 ()は前年度予算額

1 総務部

(1) ICT戦略推進に向けた体制の検討	施策	4 情報通信環境の充実
----------------------	----	-------------

【最終評価：手法改善】地域情報基盤整備事業におけるICT戦略については、CIO設置によるトップダウン方式の導入など、その推進が可能となるような体制の検討を進める。

【対応状況】内容検討中。

(2) 消防防災拠点の整備に国庫補助金の活用を検討	施策	7 消防防災体制の充実
---------------------------	----	-------------

【最終評価：拡充】消防防災拠点の整備においては国庫補助金の活用を検討する。

【対応状況】引き続き、活用できる補助メニューを探している。

(3) 一般職目標管理制の早期導入	施策	33 行政経営の改善
-------------------	----	------------

【最終評価：拡充】一般職を対象とする目標管理制度については、制度手法の十分な理解を図りつつ、早期に導入する。

【対応状況】説明会を開催する。

(4) 職制など課題を整理し、組織機構の抜本的見直し	施策	33 行政経営の改善
----------------------------	----	------------

【最終評価：手法改善】組織機構の見直しについては、喫緊の課題を踏まえた対応を図るとともに、職制その他の人事課題の整理を進め、それを踏まえた抜本的な見直しについても早期に具体化できるよう取り組む。

【対応状況】平成25年度は喫緊の課題対応のみ。

2 企画経済部

(1) 6次産業化の積極的な推進	施策	16 農林業の振興
------------------	----	-----------

【最終評価：拡充】地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す6次産業化の取り組みを積極的に推進する。

【対応状況】平成24年度は、農産物に限定し「石狩鮭そば」などの製品化を進めており、平成25年度は新たに水産物の製品化も含めて取り組む。

6次産業化推進事業費補助金の拡充

2,000千円(1,000千円)

(2) 水産物消費拡大に向けた施策の推進	施策	17 水産業の振興
----------------------	----	-----------

【最終評価：拡充】漁業生産額が伸び悩んでいることなど、水産業の振興面では依然厳しい状況が続いているが、ブランド化をはじめとする石狩産水産物消費拡大に向けた施策展開など、漁業振興計画に基づく各種施策の推進に努める。水産振興を図るためには、漁業協同組合との連携・協力が不可欠であり、本施策推進の協力体制を強化していく。

【対応状況】保冷性のある輸送タンク（鋼製メッキタンク）を整備することにより、新たな販売ルートを確認し、コストの軽減化を図ることで、漁家収入の向上を図る。また、秋鮭の採卵後のガラの資源利用（鮭フレーク原料）、ドレス加工（頭とメファンを取ったもの）など新たな事業展開を図る。

鮮魚保持整備事業

1,500 千円（新規）

(3) 高校生就職支援事業の重点化の検討	施策	21 雇用・勤労者対策の推進
----------------------	----	----------------

【最終評価：拡充】高校生を対象とする就業サポート事業について、平成 24 年度の実施状況と成果を踏まえ、重点化を検討する。

【対応状況】平成 24 年度は、9 月及び 1 月に実施したが、進路指導担当からの要望もあり、進路の方向性が定まる 6 月、及び就職が解禁になる 9 月に実施する。

高校生就職支援事業の見直し

683 千円（536 千円）

3 企業誘致室

(1) 石狩湾新港地域を中心とする交通戦略の検証	施策	20 石狩湾新港地域の振興
--------------------------	----	---------------

【最終評価：拡充】関係部局の連携により、石狩湾新港地域を中心とする交通戦略の検証を行い、操業企業への支援強化を検討する。

【対応状況】新港地域を核とする新たな交通政策の調査研究を企画課において平成 25 年度予算要求した。

企画調整事務費（共同調査研究事業負担金）

4,000 千円（新規）

(2) 道産品輸出拡大の取り組みに連動したポートセールスの強化	施策	20 石狩湾新港地域の振興
---------------------------------	----	---------------

【最終評価：手法改善】関係機関による道産品輸出拡大の取り組みに連動したポートセールスの強化を図る。

【対応状況】北海道開発局、石狩湾新港管理組合及びさっぽろ産業振興財団等の関係団体と連携を図り、引き続き道産品の輸出拡大へ向け、ポートセールスの強化に取り組む

石狩湾新港地域貿易経済促進会負担金

1,900 千円（2,900 千円）

4 市長政策室

(1) 輪島市等の国内国際交流の積極的な推進	施策	31 国内・国際交流の推進
------------------------	----	---------------

【最終評価：拡充】輪島市等の国内交流については、相互理解と信頼を醸成し、地域の特色を活かしながら産業・経済・教育・文化など各分野において、相互の発展に寄与できるよう積極的な交流を図る。

【対応状況】

輪島市との友好都市交流事業 2,000 千円 (1,600 千円)

(2) 市の積極的な関与による国際交流事業の推進	施策	31 国内・国際交流の推進
--------------------------	----	---------------

【最終評価：手法改善】国際交流事業の推進にあたっては、国際交流協会が実施する各種事業支援のほか、小中学校や関係団体との連携を推進するなど、市も積極的に関わりながら事業を展開していく。

【対応状況】

国際交流事業費 286 千円 (616 千円)

姉妹都市提携記念事業 6,261 千円 (新規)

石狩国際交流協会拠出金 9,922 千円 (9,403 千円)

(3) 効率的及び効果的な情報発信機能の強化	施策	36 情報公開と情報共有の推進
------------------------	----	-----------------

【最終評価：手法改善】行政情報やまちの話題などを効率的・効果的に発信する機能を強化するため、市ホームページを刷新する。

【対応状況】

ホームページリニューアル業務 10,290 千円 (新規)

5 財政部

(1) 過疎債ソフト事業の活用	施策	32 財政の健全化
-----------------	----	-----------

【最終評価：拡充】過疎地域自立促進特別事業（過疎債ソフト分）の活用を検討する。

【対応状況】平成 25 年度予算編成過程において、対象となる事業を選定し、過疎債による財源措置を行う。

老朽施設解体事業 7,600 千円 (新規)

予算編成過程において検討 未定 (23,000 千円)

6 市民生活部

(1) 街路灯組合運営支援事業（LED化支援事業）	施策	8 生活安全・交通安全の充実
---------------------------	----	----------------

【最終評価：手法改善】街路灯 LED化を推進するため、ESCO事業の導入など、新たな整備手法を検討する。

【対応状況】街路灯組合等が管理する街路灯のLED導入促進を図るため、平成24年度より現行補助制度の見直しを行い新たにLED導入の補助制度の拡大を図ったが、一部の町内会における新規導入計画を勘案したLED補助枠の更なる拡大が求められている。

街路灯組合拠出金(LED導入支援枠300灯 350灯) 26,870千円(26,400千円)

(2) 消費者対策費の縮減(価格調査・量目試売調査の廃止)	施策	9 消費者対策の推進
-------------------------------	----	------------

【最終評価：縮小】消費者対策業務における、量目試売調査や価格調査の廃止を検討する。

【対応状況】消費者対策業務における価格調査・量目試売調査については、北海道石狩振興局で調査が行われ公表されており、また、法定業務でないことから平成25年度より廃止する。

消費者対策費の縮減 1,214千円(1,237千円)

7 環境室

(1) 公共施設におけるLED灯具への転換	施策	22 環境施策の推進
-----------------------	----	------------

【最終評価：拡充】公共施設におけるLED灯具への積極的な転換を図るため、消費電力量の低減効果の検証など、環境室が主体となって具体的な整備に向けた取り組みを進める。

【対応状況】

LED灯具リース方式の導入(既存の電気料金内。財政支出の増を招かない)(0予算事業)
LED化計画の策定(リース方式によるものと工事発注によるものの振り分け)

(2) 多様な再生可能エネルギーの検討推進	施策	22 環境施策の推進
-----------------------	----	------------

【最終評価：手法改善】引き続き、風力発電事業をはじめ、多様な再生可能エネルギーの推進について検討を進める。

【対応状況】風力エネルギーをはじめ太陽光など再生可能エネルギーの普及促進を図るほか、バイオ(生ゴミ、下水汚泥、木質)や冷熱利用の研究についても引き続き取り組む。

厚田風力発電事業 (0予算事業)

市有地メガソーラー事業公募(緑苑台調整地) (0予算事業)

8 保健福祉部

(1) 地域包括支援センターの外部委託	施策	11 高齢者福祉の充実
---------------------	----	-------------

【最終評価：手法改善】地域包括支援センター業務について、地域事情を考慮して可能な部分から外部委託を検討し、それに伴う業務調整により、地域密着型の福祉施策の推進体制を強化する。

【対応状況】急増する介護予防事業に対応するため、新たに事業所に委託し、地域の認知症対策や後見人制度の推進を図る。

総合相談事業(介護保険事業特別会計)の内 18,000千円(新規)

(2) いきがいショートステイ事業	施策	11 高齢者福祉の充実
-------------------	----	-------------

【最終評価：縮小】サービス利用者が限られている介護予防事業（生活管理指導員派遣・指導短期宿泊事業）については、廃止に向けた代替案の検討を進める。

【対応状況】本事業については、ここ数年利用実績がなく、介護予防サービスにおけるショートステイの利用に繋がっていることから本事業を廃止する。

指導短期宿泊推進事業 0千円(0千円)

9 健康推進室

(1) がん検診受診率向上のための強化策	施策	10 保健・医療の充実
----------------------	----	-------------

【最終評価：拡充】がん検診受診率の向上を図るため、各種団体との連携を検討・強化するとともに、健康推進員の創設や検診ツアーの企画など、新たなモデル事業の展開について検討を進める。

【対応状況】がん検診受診率の向上を図るため、団体等の連携や、検診機会の提供の増加、検診料金の見直し、周知・啓発の方策を見直し、受診率向上のための各種強化策を講じる。

がん検診受診率向上強化策 49,733千円(47,554千円)

(2) 夜間・休日救急医療体制の強化	施策	10 保健・医療の充実
--------------------	----	-------------

【最終評価：拡充】救急医療における相談機能を充実するため、救急安心センターの開設を推進する。

【対応状況】救急医療における相談機能を充実するため、救急安心センターの開設を支援する。

道央医療圏救急安心システム「救急安心センターさっぽろ」 - (-)

(3) 保健担当部門の組織の見直し	施策	10 保健・医療の充実
-------------------	----	-------------

【最終評価：手法改善】検診業務を集約し、受診率の向上や医療費抑制など保健施策の充実を図るため、市保健担当部門の組織の見直しを行う。

【対応状況】検診業務を集約し、受診率の向上や医療費抑制など保健施策の充実を図るため、保健と医療部門の統合を図る。

部組織改編（健康と医療部門の統合） 1,326千円（新規）

10 こども室

(1) 子どもショートステイのニーズ対応	施策	12 子育て支援の充実
----------------------	----	-------------

【最終評価：拡充】ファミリー・サポート・センターの機能を補うメニューの充実を検討する。

【対応状況】ファミリー・サポート・センターで対応が困難な子どもショートステイを石狩市近郊の児童養護施設に委託する。

こども相談センター運営費の内 114千円（新規）

(2) 放課後児童クラブの待機児童対策	施策	12 子育て支援の充実
---------------------	----	-------------

【最終評価：拡充】放課後児童会（クラブ）における過密利用の緩和や利用ニーズに対応するため、来年度に廃止される樽川浄水場の跡利用による新クラブの開設を進める。

【対応状況】樽川浄水場の跡利用による放課後児童クラブの新設。

（仮称）放課後児童会樽川クラブ開設

168,000 千円（新規）

(3) 保育園の待機児童対策	施策	12 子育て支援の充実
----------------	----	-------------

【最終評価：手法改善】多様化する保育ニーズへの対応や認可保育所入所待機児童数ゼロを持続するため、保育園における入所円滑化制度の活用を継続するとともに、今後の認定こども園拡充の動向について検証を行う。

【対応状況】市内幼稚園の空きスペースを活用した 2 才児保育を実施し、認可保育園の待機児童対策を進める。

幼稚園 2 才児保育事業

9,600 千円（新規）

11 建設水道部

(1) 橋梁長寿命化計画の策定	施策	1 道路網の整備
-----------------	----	----------

【最終評価：拡充】平成 25 年度に予定している橋梁長寿命化計画の策定に当たっては、対象となる 126 橋の点検・調査結果を慎重に検証し、緊急性・優先度のほか将来展望を見据えた計画策定に努める。

【対応状況】平成 25 年度において橋梁長寿命化計画を策定し、対象となる 126 橋の点検及び調査結果の検証をもとに、優先的に整備を進める橋梁の重点化を行う。

橋梁長寿命化計画の策定

19,000 千円(新規)

(2) 公園の計画的修繕と施設の長寿命化	施策	23 公園・緑地・水辺の整備
----------------------	----	----------------

【最終評価：拡充】公園遊具の整備・更新時における高齢者用健康遊具の導入に当たっては、公園の利用状況や周辺住民の意見を十分に確認しながら取り進める。

【対応状況】老朽化した施設について、緊急度や優先度などを考慮しながら、長寿命化型の修繕を行い、長寿命化を進める。

老朽化した公園施設の更新

29,000 千円（32,000 千円）

12 水道室

(1) 厚田区・浜益区における有効率の向上	施策	5 上・下水道の整備
-----------------------	----	------------

【最終評価：拡充】給配水設備の維持管理に当たっては、地域性や費用対効果を見極めた効果的な手法により実施する。

【対応状況】平成25年度は、両区の漏水調査を重点的に実施し、これらの結果に基づき修繕工事及び老朽管布設替工事の検討を行い、効果的な手法により有効率の向上を図る。

漏水調査の拡充(浜益区)

400千円(200千円)

管路更新事業の移行(厚田区聚富)

10,000千円(7,000千円)

13 生涯学習部

(1) 学校図書館の活用促進	施策	26 生涯学習の推進
----------------	----	------------

【最終評価：拡充】学力向上につながる学校図書館の活用促進を図るため、学校司書の効果的かつ効率的な配置を進める。

【対応状況】子どもの読書活動を推進するため、「学校図書館等整備方針」に基づき、学校司書を効果的かつ効率的に配置するとともに、学校図書館の蔵書の充実を図る。

学校図書館充実事業

23,596千円(29,707千円)

(2) ICT教育の推進	施策	27 学校教育の充実
--------------	----	------------

【最終評価：拡充】ICT教育の推進に当たっては、教育情報化推進検討委員会による意見を踏まえ、市全体のIT戦略推進会議によって事業効果や有効性を見極めたうえで取り進める。

【対応状況】教育情報化推進検討委員会による提言を受け、ソフトウェア整備やICT支援員の配置、また、書画カメラ(実物投影機)や、電子黒板を配置するなど、「分かる授業」を展開するため学校ICT化の推進を図る。

教育の情報化推進事業

41,925千円(7,416千円)

(3) いじめ問題等への有効な支援体制	施策	27 学校教育の充実
(4) 保健福祉関係部署との一層の連携		

【最終評価：拡充】いじめ問題をはじめとする諸課題に直面する学校に対し、有効な支援体制を早期に検討して整備する。保健福祉関係部署との一層の連携を図るため、教育支援センターの事務所のあり方について検討する。

【対応状況】特別支援教育にかかる効果的な人員配置、いじめや諸問題行動にかかる生徒指導を推進する人員配置などの体制整備を行い、より学校への支援を充実させる。また、保健福祉関係部署との一層の連携を図り、事務所の移転検討をはじめ、より効果的な、支援体制の構築を図る。

教育支援センター事業費(学校支援充実事業)

51,185千円(40,311千円)